

(1) 防火
 防災 管理者選任（解任）届出書

(2) 年 月 日

奈良県広域消防組合
 (3) 消防署長 殿

管理権原者 (4)

住 所 _____

氏 名（法人の場合は、名称及び代表者氏名） _____

電話番号 _____

下記のとおり、(1) 防火
 防災 管理者を選任（解任）したので届け出ます。

記

防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	(5)	電話 ()		
	名称	(6)			
	管理権原	(7) <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	(8)	
	用途※1	(9)	令別表第1※1	(10) 項 收容人員※1 (11)	
	種別	(12)	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種		
	区分	名称		令別表第1 收容人員	
	令第2条を適用するもの※2	(13)	() 項		
	令第3条第3項を適用するもの※2	(14)	() 項		
防火・防災管理者 選任	氏名（フリガナ）	(15)			
	住所	(16)			
	選任年月日	(17)	年 月 日		
	職務上の地位	(18)			
	資格	講習	種別	<input type="checkbox"/> 防火管理(19) (<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
			講習機関	(20)	
		修了年月日	(21)	年 月 日	年 月 日
		その他(22)	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号
	<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号		
	解任	氏名	(23)		
解任年月日		(24)	年 月 日		
解任理由		(25)			
その他必要事項		(26)			
受付欄※3		経過欄※3			

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 防火 防災	<ul style="list-style-type: none"> ・「防火 防災」のうち、該当する□印にしを付けます。 ・防火管理者および防災管理者の選任（解任）を行うときは両方の□印にしを付けます。
(2) 年月日	消防署に届出する年月日を記入します。
(3) 宛名	防火対象物を所轄する消防署長宛とします。
(4) 管理権原者	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の管理について権限を有する者の住所、氏名および電話番号を記入します。 ・法人の場合は、法人の所在地、名称、電話番号および法人を代表する者の役職・氏名を記入します。 ・個人の場合は、その者の住所または居所を記入します。
(5) 所在地	防火対象物の所在地を記入します。
(6) 名称	防火対象物の名称を記入します。
(7) 管理権原	防火対象物について管理権原が分らない場合（一の事業所で全体を使用する場合）は「単一権原」の□印に、分かれる場合は「複数権原」の□印にそれぞれしを付けます。
(8) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	<p>管理権原者が前(6)の防火対象物の一部を占有等している場合は、防火対象物の名称を記入し、かつ書きで占有等している部分の階数を併せて記入します。</p> <p>（例）〇〇銀行〇〇支店（1階）、ホームセンター〇〇 〇〇店（1階、2階）</p>
(9) 用途	<p>防火対象物の消防法施行令別表第1に掲げる用途区分を記入します。</p> <p>（例）「物販店」「飲食店」「診療所」「住宅/飲食店」等</p> <p>詳細は、参考事項の「令別表第1に掲げる防火対象物の定義」を参照してください。</p> <p>※複数権原の場合にあつては、管理権原に属する部分の用途区分を記入します。</p>
(10) 令別表第1	<p>防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる項区分により記入します。</p> <p>（例）「(4)項」「(3)項」「(6)項イ(2)」「(16)項イ」等</p> <p>詳細は、参考事項の「令別表第1に掲げる防火対象物の定義」を参照してください。</p> <p>※複数権原の場合にあつては、管理権原に属する部分の項区分を記入します。</p>
(11) 収容人員	<p>消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。</p> <p>詳細は、参考事項の「収容人員の取扱いに関する基準」を参照してください。</p> <p>※複数権原の場合にあつては、管理権原に属する部分の収容人員を記入します。</p>
(12) 種別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ、該当する方の□印にしを付けます。
(13) 令第2条を適用するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、消防法施行令別表第1に掲げる項区分および収容人員を記入します。 ・棟が多くこの欄に書ききれないときは別紙に記入して添付します。
(14) 令第3条第3項を適用するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（消防法施行規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）である場合の事業所の名称、消防法施行令別表第1に掲げる項区分および収容人員を記入します。 ・前1の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙を添付します。
(15) 氏名(フリガナ)	防火（防災）管理者となる者の氏名とフリガナを記入します。
(16) 住所	防火（防災）管理者となる者の住所（住民登録をしてある住所）を記入します。
(17) 選任年月日	管理権原者から防火対象物の防火（防災）管理者として指名選任された年月日(または届出年月日)とします。
(18) 職務上の地位	防火（防災）管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。

	(例)「総務部長」、「店長」、「支店長」等
(19) 種別	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者 <ul style="list-style-type: none"> (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合 左欄の「甲種」の□印にしを付け、新規講習を受講している場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にもそれぞれしを付けます。 (2) 受講した講習が乙種の場合 左欄の「乙種」の□印にしを付けます。 ・防災管理者 <ul style="list-style-type: none"> 右欄の「防災管理」の□印にしを付け、新規講習を受講の場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にしを付けます。 <p>※ 1、2いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。</p>
(20) 講習機関	<p>防火（防災）管理講習を受けた機関名を記入します。</p> <p>(例)「一般社団法人 日本防火・防災協会」、「〇〇消防本部」、「〇〇市消防局」、「東京消防庁」等</p>
(21) 修了年月日	<p>講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。</p> <p>再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。</p>
(22) その他	<p>講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条および資格内容を記入します。</p> <p>(例) 消防法施行規則第2条第1号(安全管理者)</p>
(23) 氏名	前任の防火（防災）管理者の氏名を記入します。
(24) 解任年月日	防火（防災）管理者でなくなった年月日（または届出年月日）を記入します。
(25) 解任理由	<p>「転勤」、「退職」など具体的に記入します。</p> <p>(一時使用の場合は、「一時使用終了のため」と記入します。)</p>
(26) その他必要事項	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに防火（防災）管理者が必要になった理由等を記入します。 (例)「新築」「増改築」「従業員の増加」「収容人員の増加」等 ・新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火 地上12階地下2階 延べ面積18,240㎡」等 ・委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」および「防火（防災）管理者の選任が困難な事由」を記入します。 (例)「共同住宅、外部選任、(その他)」「2号対象物、内部選任(少従業員)」等 ・一時使用の場合は、一時使用の期間を記入します。 (例)「選任期間 令和●年●月●日～令和●年●月●日」 ・その他必要な事項を記入します。

ⁱ 管理について権原を有する者（管理権原者）とは、防火対象物について正当な管理権を有し、当該防火対象物の管理行為を法律、契約または慣習上当然行うべき者をいいます。